

出題 蜷雪ゼミナール

柳津校・寒河江智己



文系科目を指導しています。社会はただ暗記するのではなく楽しく覚えましょう！

## 問題【社会】

九州地方について、次の各問いに答えなさい。

- (1)福岡県北九州市に広がる工業地域は何か。
- (2)火山のめぐみの一つで、九州地方に多い観光資源は何か。
- (3)かつて九州地方で起こった四大公害病は何か。

## 豆知識 雑学コラム

## 九州地方〈産業・環境編〉

今回も九州地方について見ていきましょう！ 前回の記事では〈産業編〉と予告しましたが、環境についても触れていきます。

(1)は北九州工業地域です。明治時代に官営の八幡製鉄所が建設され、鉄鋼業を中心に発達しました。その理由として、近くに筑豊炭田という石炭がたくさんとれる場所があったこと、原料となる鉄鉱石の輸入相手である中国から近いことが挙げられます。かつては四大工業地帯の一つに数えられていましたが、エネルギー革命の影響で衰退してしまいました。現在では自動車工業が中心となっていて、こちらも地理的なことが理由で、自動車の輸出相手である中国や韓国などのアジア諸国に近いからです。

(2)は温泉です。大分県の別府温泉や由布院温泉、鹿児島県の指宿(いぶすき)温泉や霧島温泉など九州地方には数多くの温泉があり、日本の源泉数のおよそ4割が九州地方に集中しています。世界最大の源泉流出量と源泉数が2000以上もあることで有名な別府温泉では過去に「湯～園地」という温泉と遊園地が合体した企画があったそうです。また火山のめぐみは温泉だけでなく、地熱発電もあります。マグマの熱エネルギーを利用した再生可能エネルギーのひとつです。

しかし、火山と言うとやはり噴火の危険性や火山灰の降灰といったリスクもあります。特に鹿児島県の桜島は1年の間に何度も噴火していて、2015年には約1500回噴火があったそうです。そのため火山灰を捨てる専用の「克灰袋」が使用されたり、テレビの天気予報と一緒に「降灰予報」が放送されたりしています。

(3)は水俣病です。熊本県水俣市で起こった公害病で、化学工場が水俣湾に排出していた工業排水に含まれていたメチル水銀が原因で様々な神経症状が現れる恐ろしい病気です。現在は水質の改善やリサイクルの徹底などでかつてのきれいな水俣湾に戻ったそうです。その取り組みから水俣市は「エコタウン」や「環境モデル都市」に選定されました。ちなみに北九州市もエコタウンと環境モデル都市に選出されていますし、岐阜県では可児郡御嵩町が環境モデル都市に選定されています。

2回に分けて九州地方について触れてきましたが、少しでも九州地方を知ってもらえたでしょうか？ テストで出る所を覚えるだけでなく、いろんな魅力に触れながら勉強するととても楽しいですよ！

コロナ禍が終わったらぜひ行ってみたいはでしょうか？ 私もまた九州地方をゆっくり旅したいです(笑)。

## 【解答】

(1)北九州工業地域 (2)霧島温泉 (3)水俣病